

第14回 第4ブロック中学校柔道大会要項

第47回東京都中学校総合体育大会柔道大会（全国大会・関東大会の東京都予選会）

第27回東京都中学校体重別柔道選手権大会

第57回東京都中学校柔道対抗大会

第4ブロック予選会を兼ねる

1. 日 時

2012年6月17日（日）開 場／ 8時30分

計量受付／ 8時40分～9時10分

開会式／ 9時15分

閉会式／ 15時00分（予定）

2. 会 場

巣鴨学園 柔道場 所在地：豊島区上池袋 1-21-1

電 話：03(3918)5311

交 通：東武東上線北池袋駅より徒歩15分

3. 参加資格・引率資格

選手の在籍校は、第4ブロック所属校で、2012年度東京都中学校体育連盟柔道部に加盟済みであること。選手は、その中学校に2012年4月以降在籍し、柔道部に入部登録していること。また、校長の参加承認を得ていること。

引率者は、在籍校の教員でなければならない。ただし個人戦参加者で『東京都中学校体育大会実施要項 8監督・引率規定』（中体連柔道部の手引きP.13～14）の特例に該当する選手についてはこの限りではない。この場合『監督・引率細則』を熟読の上、了承すること。

4. 実施種目・出場人員・試合形式

(1) 男子団体戦

- ① 各校1チームずつが参加し、トーナメント戦を実施する。
- ② 1チームの人員は、監督（当該校の教員）1名、選手5名・補欠2名の計8名とする。
体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- ③ 1チーム5名に満たない場合も、少なくとも3名以上で編成する。5名に満たない場合も大将より順次体重順に編成するものとし、4名の場合は先鋒を、3名の場合は先鋒・次鋒を空位とする。
- ④ 選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。
交代した場合も、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

(2) 女子団体戦

- ① 各校1チームずつが参加し、トーナメント戦を実施する。
- ② 1チームの人員は、監督(当該校の教員)1名、選手3名・補欠1名の計5名とする。体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- ③ 1チーム3名に満たない場合も、少なくとも2名で編成する。2名の場合も大将より順次体重順に編成し、先鋒を空位とする。
- ④ 選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も、最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

(3) 男子個人戦

- ①次の8階級で、トーナメント戦を実施する。

※ 関東大会・全国大会でも50kg以下級は実施される。50kg以下の選手は55kg級には出場できない。

- ②同一校からの出場者は、各階級4人までとする。

[注意！！ 今年から、昨年度まで数年間行われてきた人数制限を変更しました。

同一階級に、5名以上エントリーしないよう注意して下さい。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ア. 男子50kg級(50kg以下) | オ. 男子73kg級(66kgを超えて73kg以下) |
| イ. 男子55kg級(50kgを超えて55kg以下) | カ. 男子81kg級(73kgを超えて81kg以下) |
| ウ. 男子60kg級(55kgを超えて60kg以下) | キ. 男子90kg級(81kgを超えて90kg以下) |
| エ. 男子66kg級(60kgを超えて66kg以下) | ク. 男子90kg超級(90kgを超える) |

(4) 女子個人戦

- ①次の体重区分で、トーナメント戦を実施する。

※ 40kg以下の選手は、40kg級にも44kg級にも出場できる。ただし40kg級は関東大会・全国大会の種目にはないため、都大会の成績の如何に関わらず、関東大会・全国大会には出場できない。40kg以下で関東・全国大会を目指す選手は、44kg級に出場する必要がある。

- ②各階級に何名でも参加できる。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ア. 女子40kg級(40kg以下) | オ. 女子57kg級(52kgを超えて57kg以下) |
| イ. 女子44kg級(44kg以下) | カ. 女子63kg級(57kgを超えて63kg以下) |
| ウ. 女子48kg級(44kgを超えて48kg以下) | キ. 女子70kg級(63kgを超えて70kg以下) |
| エ. 女子52kg級(48kgを超えて52kg以下) | ク. 女子70kg超級(70kgを超える) |

5. 試合形式・勝敗の決定

- ①勝敗の決定は『東京都中体連柔道部大会実施規定 第6章第30条』による。

- ②試合は『国際柔道連盟試合審判規定・少年大会申し合わせ事項』により行う。

6. 都大会への推薦

男子団体戦・男子個人戦は都大会の予選を兼ねる。『東京都中体連柔道部大会実施規定第2章第7条(1)(2)』に基づいて、第4ブロックからの推薦校・推薦選手を決定する。

- ① 男子団体戦（第60回東京都中学校対抗柔道大会予選）

第4ブロック代表校 → 8校（春季都大会ベスト4入賞校があった場合は増加）

- ② 男子個人戦（第30回東京都中学校体重別柔道選手権大会予選）

第4ブロック代表選手 → 各階級8名

※ 都大会に出場できる人数は全階級1校2名までと規定されているので、同一階級に3名または4名以上エントリーしている学校の選手は、ベスト8を決める段階で対戦するように組み合わせを作成する。

※ 女子団体戦・女子個人戦は、都大会はオープン参加であり、この大会の出場の有無にかかわらず申し込むことができる。個人戦で階級を変更することもできる。ただし、本大会の結果が、都大会の組み合わせにおいて参考資料となる。

7. 参加費 申し込み後の取り消しは認めない。都大会の参加費は別に必要となる。

- ① 男子団体戦 = 1校につき 5,000円

- ② 女子団体戦 = 1校につき 3,000円

- ③ 男子個人戦 = 1名につき 600円

- ④ 女子個人戦 = 1名につき 600円

8. 申し込み

- ① 申し込み締め切り ~2012年6月5日（火）正午

- ② 上記締切までに必要な手続き～城北中学校真木宛に、別掲の申込書をメールで送付する。

- ③ 監督会議までに必要な手続き～申込み書原本・参加費・団体戦用オーダー用紙（=短冊）の3点を、監督会議に持参する。

会議に欠席する場合は、会議日必着で城北中に郵送または持参する。

9. 組合せ抽選・監督会議～ブロック役員会を兼ねる

- ① 日 時 2012年6月8日（金） 午後5時開会

- ② 会 場 城北中学校 管理棟2階会議室

所在地：板橋区東新町 2-28-1 交 通：東武東上線 上板橋駅南口 徒歩10分

電 話：03-3956-3157 有楽町線 小竹向原駅 徒歩25分

10. 服 裝

- ① 柔道衣：選手はゼッケンも含めて、『東京都中学校柔道部大会実施規定 第9章』に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。
- ② 計量時の服装：下着は認めるが、包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
 - ・男子…Tシャツ(必ず着用)と柔道衣の下穿きのみの着用。
 - ・女子…白の無地Tシャツと柔道衣の下穿きのみの着用。
- ③ 赤白紐：選手は赤白を識別する紐を締める。その紐は、出場校が必要分を用意する。

11. そ の 他

①団体戦オーダー用紙の作成

参加校は、下記の要領でオーダー用紙を作成し、申し込み時に提出しなければならない。

- ア 学校名と、選手（補欠を含む）の名字をA4判上質紙を縦方向に二分割したものに太字で楷書する。
- ・男子／学校名+選手名 7枚=計8枚
 - ・女子／学校名+選手名 4枚=計5枚

イ 選手名の下5cmの部分に学校名を明記する。

- ② 参加校の監督は、事前に選手・応援生徒ならびに保護者に『東京都中学校柔道部大会実施規定 第11章第47条・第48条』に示されている事項を周知徹底する。
- ③ 会場は巣鴨学園のご厚意により使用させて頂くもので、特に以下の点を周知されたい。

- ・ 各校ごとの貴重品の管理
- ・ 下足の靴を入れるビニール袋を持参すること
- ・ 北池袋駅などにゴミを捨てていかないこと
(ゴミは各自持ち帰ること)

上板橋第三

高石
上板三

東京都中学校柔道部 会長

足立和明

東京都中学校柔道部部長

田中裕之

東京都中学校柔道部第4ブロック長

真木康彦